

帰り道

六年 組名前()

★**学習の進む方**★ 「せたがやスタティーブ」を使って学習します。

〈準備するもの〉

① iのプリント ② 国語の教科書

③『せたがやスタティーブ』を覗いたるよひ」(パンフレット、タブレット、スマートフォンなど) これらを) 用意をしていただけ。

*『せたがやスタティーブ』は砧南小学校のホームページから

『「せたがやスタティーブ」番組表』をクリックかねて番組のページに移つせよ。



〈流れ〉

1 せたがやスタティーブ番組表の五冊一八日小学校国語の年、国小の「帰り道」(読む)の左側を選んでクリックせよ。 *動画では「ノートを用意」とありますのが、iのワークシートに書きこしやせよ。



2 途中で「視点」について、教科書の九ページを開いて確認しましょ。 ここでいよいよ左側停止して読みでみよ。 「視点」については確認して、ワークシートへ書きこみます。



書も終わつたら、また動画の続きをスタートさせよ。

「一時停止して読みでみよ。」のどいにになつたら、動画を一時停止し、視点がだれであるかを考えながら教科書の十八ページから十九ページまでを読み、1・2がそれぞれだれが視点かをワークシートに書きこみます。



書も終わつたら、また動画の続きをスタートさせ、登場人物の「人物像のまとめ」の説明を聞きましょ。 (動画(左側)が終わります。)



動画の説明を参考にして、次の手順で物語の文章の中からだれぞれの人物像をといひだす手がかりを見つけ、人物像をまとめてみましょ。

- ① 物語の全文が書かれてこるワークシートを使って、(例のように)人物をあらわす表現にサイドラインを引き、考えられる人物像を書きこんでらべ。 ② ①をもとに、ワークシートへ人物像図をつづれ。 ③ それぞれの人物像を一文でもとめ。



書も終わつたら、せたがやスタティーブ番組表の五冊一八日小学校国語の年、国小の「帰り道」(読む)の右側を選んでクリックせよ。自分が考えた人物像と比べながら聞いてみよ。 聞き終わつたら、「帰り道」1の学習はおしまいである。



帰り道

ワークシート① 六年 組名前()

物語の視点のちがいに着目して読み、登場人物の心情や人物像をとじなべよ。

- ① 教科書三〇九ページを見て、「視点」について確認し、()に書きこみましょ。
- 視点

物語や詩において、()がどいかうどの作品を見て語つていむかとこい」とい。

・その作品の()に()視点から語る場合

・()の視点から語る場合

・どじの人物にも()視点から語る場合 などがある。

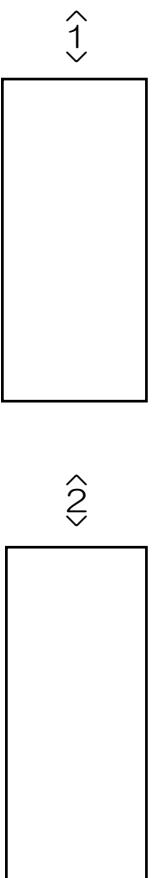
◎ ()を意識して語むと、

地の文からも、中心となる人物の心情の移り変わりが読み取れたり、作品世界の

様子を、その()に()想像したりすることができる。

できれい、とこい」といじやな。

- ② 物語の^1・^2はそれぞれだれの視点で語られてるか、□に書きこみましょ。



- ③ 動画を参考に、【律】と【周也】の人物像をまとめてみましょ。

へ手順へ

人物像をとらえる手がかり

- ① 人物像の手がかりを探し、物語全文ワークシートにサイドラインを引き、考えられる人物像を書きこんでいく。
- ② 書きこんだことをもとに「人物像図」をつくる。
- ③ それぞれの人物像を一文にまとめる。



人物像図

自分でふきだしをどんどん書き足していきましょう



周也

(例)
小さなことにはこだわらない



律

(例)
マイペース

周也は、

な人

律は、

な人

帰り道 ワークシート<3>

六年 組名前()

物語の感想をまとめ、人物像を深くといひよう。

1 観点の例を参考にして、物語「帰り道」の感想をまとめましょう。

- ① 「律」と「周也」のじわりの人物に共感できたか。
- ② 二人の心情の変化を自分の経験と重ねて考えたこと。
- ③ 物語をきっかけにして、「言葉」について考えたこと。
- ④ この後、一人の関係はどうのように変化するか考えたか。

なし

感想を書く観点の例

登場人物と自分を比べながら読むと、感想も広がるのう。

